

カリセン

つうしん
通信 NO.117

カリキュラム開発支援センター

子どもに届く確かな授業をめざして！
明日の授業づくりをサポートします



令和5年2月号 京都市総合教育センター

カリセンでは、^{カリキュラム}教育課程の開発と研修を支援しています。

令和4年度後期新着図書のご案内

カリキュラム開発支援センターでは、京都市立学校・園の授業改善に向けた工夫や教材づくりについて、教育情報の提供を行ったり、サポートをしたりしています。

今回は、「令和4年度後期新着図書」について、ご案内いたします。

節分・立春と暦の上では春を迎え、梅香を感じる季節となりました。各学校・園では、今年度のまとめを進めながら、同時に新年度に向けての準備が本格化する時期です。

さて、カリセンでは、これまでも教育関連の図書(本・雑誌・新聞等)や資料を配架し、貸出をしておりますが、日々変化していく教育の新しい時代の流れに応じた、新しい教育情報の提供にも尽力しています。

そのような中、毎年前期と後期に分けて、それぞれ50冊程度の新着図書を購入し、配架・貸出をしています。この度、令和4年度後期新着図書の配架・貸出を始めましたので、紹介をさせていただきます。



(次ページに、令和4年度後期新着図書一覧表を掲載しています)



どうぞ、この機会に、新しく入った本を読んでいただき、新しい教育情報を手にしたり、次年度に向けての心のたくわえにしたりしていただけたらと思います。

多くの方の閲覧・貸出のご利用をお待ちしています。

なお、令和4年度の新着図書は、前期分・後期分とも、総合教育センター3Fのカリキュラム開発支援センター情報資料室の入口手前に、わかりやすく配架しています。

新着図書も他の図書と同様、教職員研修支援 SMART PORTAL 京都市総合教育センターTOPにある、カリキュラム開発支援センターサイト内から蔵書検索でき、電子メールにて貸出申込みをしていただくと、文書交換メール便で貸出・返却することができます。

R4年度後期新着図書

書 名	著者・編者等
小学校・中学校国語科ICT×書くこと指導コンプリートガイド	植田 恭子
理数探究の考え方	石浦 章一
子どもの算数、なんでそうなる？	谷口 隆
理科の授業で大切なこと	鳴川 哲也 塚田 昭一
ICTで変わる理科授業ははじめの一步	吉金 佳能
1人1台端末でみんなつながる！音楽授業のICT活用handbook	瀧川 淳
美術教育と子供理解	大橋 功 鈴木 光男 藤原 智也
イラストで見る全単元・全時間の授業のすべて保健体育 中学校1年	森 良一 石川 泰成 高橋 修一
イラストで見る全単元・全時間の授業のすべて保健体育 中学校2年	石川 泰成 高橋 修一 森 良一
イラストで見る全単元・全時間の授業のすべて保健体育 中学校3年	高橋 修一 森 良一 石川 泰成
おもしろすぎて授業したくなる道徳図解	森岡 健太
小学校外国語科・外国語活動の授業づくり	赤沢 真世
目指せ！英語のユニバーサルデザイン授業	村上 加代子
「GIGAスクール」を超える	高谷 浩樹
まんがで知るデジタルの学び	前田 康裕
ロイノートのICT“超かんたん”スキル	和田 誠
特別支援が必要な子どもの進路の話	山内 康彦
発達障害の人が見ている世界	岩瀬 利郎
発達障がい生きない。	Aju 永浜 明子
死にたかった発達障がい児の僕が「自己変革」できた理由	西川 幹之 佑
特別支援教育 通常の学級で行う「愛着障害」サポート	米澤 好史 松久 真実 竹田 契一
マルチステークホルダーの視座からみる保幼小連携接続	一前 春子
発達 170 「非認知能力の発達と保育・教育」	発達 170 2022 春号
栄養管理プロセスを活用した栄養指導事例集	中村 丁次
基礎から学ぶ成長曲線と肥満度曲線を用いた栄養食事指導	村田 光範
失敗学のすすめ	畑村 洋太郎
学校って何だろう	苅谷 剛彦
子どもが心配	養老 孟司
望まない孤独	大空 幸星
「やりがいのある仕事」という幻想	森 博嗣
バナナの魅力を100文字で伝えてください	柿内 尚文
超雑談力	五百田 達成
面白くて眠れなくなる脳科学	毛内 拓
「孤独」は消せる。	吉藤 健太郎
終止符のない人生	反田 恭平
日本のSDGs	高橋 真樹
教育のリーダーシップとハンナ・アーレント	ヘレン M. ガンター 末松 裕基
まんがで知る未来への学び2	前田 康裕
まんがで知る未来への学び3	前田 康裕
職員室のモノ、1t捨てたら残業へりました！	丸山 瞬
学校財務がよくわかる本	柳澤 靖明 学校事務研究会
教職員・教育委員会のための学校現場の声を生かした予算づくり	内田 裕一郎 井上 聡大
#学校ってなんだろう	ソクラテスのたまご編集部
非認知能力	小塩 真司
新しい分かり方	佐藤 雅彦
子どもの非認知能力を育成する教師のためのソーシャル・スキル	河村 茂雄
子ども・若者ケアラーの声からはじまる	斎藤 真緒 濱島 淑恵 松本 理沙
ゼロから学べる学級経営	長瀬 拓也
『学び合い』はしない1段上の『学び合い』活用法	西川 純
必ず成功する「学級開き」魔法の90日間システム	堀 裕嗣
なぜか学級がうまくいく心理術	『授業力&学級経営力』編集部





図書案内



令和4年度 後期新着図書からの紹介です



さまざまな形で教育に携わる専門家たちが考える「学校とは」「教育とは」が書かれています。異なる視点や意見があり、正解はありません。学校に関わるすべての人に、一緒にこの問いについて考えてほしいと思います。



両親が働いているために祖父母の介護を引き受ける孫、疾患を持つ家族のメンタルケア、障害児者の「きょうだい」…子ども・若者ケアラーの多様性を当事者の声から考察。まずは、「知ること」の大切さに気付きます。

#学校ってなんだろう

“学校”について自由に語ろう

ソクラテスのたまご編集部:編 学事出版

子ども・若者ケアラーの声からはじまる

ヤングケアラー支援の課題

京都ユースサービス協会:編 クリエイトかもがわ

令和5年1月より、図書の貸出規定を変更しました。1,2,3同時に貸し出すことができます。

	種類	冊数	貸出期間
1	図書(雑誌含む)	1回3冊まで	2週間
2	大型絵本	1回3冊まで	
3	CD・DVD	1回3本まで	

※なお、禁帯出図書等、貸出ができない資料もあります。

1・2月の企画展

教育課程の編成と実施

令和5年1月10日(火)～2月28日(火) 総合教育センター3階 エレベーターホール前

1. 学校運営とカリキュラムマネジメント
2. 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
3. 言語環境の整備と言語活動の充実
4. コンピュータや情報ネットワーク等の活用
5. プログラミング教育の推進
6. 学習評価の充実



節分会 鬼おどり 廬山寺

特設展 「京都を学ぶ」

～「伝統と文化を受け継ぎ、

次代と自らの未来を創造する子どもの育成」をめざして～

同時開催しています!



梅花祭 北野天満宮

■カリセン開室時間(通常)

月曜日～金曜日…午前9時～午後9時 (第1月曜日と毎週木曜日は午後5時15分まで)

土曜日…午前9時～午後5時

※2月11日(土)、2月23日(木)の祝日は閉室します。